

# 進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2010.5.31

No. 20

## 3月卒業生早くも退職者出る … 我慢する心を育てよう

先日今年の3月に卒業した生徒が学校を訪ねて来、仕事の大変さを愚痴っていきました。本人はサービス業に就きましたが、仕事の性質上確かに拘束時間と仕事の内容の点で同情したい気持ちにもなりました。本人は、今のままでは耐えられないかもしれないとももらしていました。その際に、同じクラスでサービス業に就いた友が5月の連休明けに、仕事の状況に耐えられなくなりすでに正式に退職したと話してくれました。さすがに私も驚いてしまいました。

一昨年度本校を卒業した先輩も同じ職場に入っており、その先輩は辞めずに続いており、その先輩からも辞めないようにアドバイスを受けたようですが、本人は精神的に耐えられなくなって辞めてしまったとのことでした。

本人の細かな状況は分かりませんが、皆さんも実際に会社に入ったとき当初自分がイメージしていたものと異なり、一時のつらさに耐えられず辞めたくなることも一度ならずあると思います。実社会に出れば学生時代のような気楽な生活は出来ません。学生時代の延長のような感覚で、少し辛い仕事にぶつかり簡単にその場から逃げようとするのはどんなものでしょうか。

最初は辛く感じても続けているうちに、次第に慣れむしろ辛い中でも仕事の面白さややりがいが見えてくるように思います。「我慢をする」ことが出来なくなっている最近の若者には、もっとそうした気持ちを養って欲しいものです。精神的強さを身につけていかないと、今の世の中は生きていかれません。企業で採用試験時に運動系クラブ経験者が評価されるのは、そうした我慢を身につけていると考えているからでしょう。温室で育ったひ弱な花ではなく、雑草のような強さを少しでも身につけて欲しいものです。

## 社会に出たら変わらなくては

3月卒業した生徒達の9割近くの企業訪問をしました。その際卒業生の実際の職場での様子を見ると、学生時代には「会社に入って大丈夫かな?」と思ったものが、にこやかに一生懸命仕事に取り組んでいる姿を何人も見ることが出来ました。また会社の人からも一生懸命取り組んでいる姿を評価されている様子に一安心しました。

「社会に出ると人間が変わるんだな」とつくづく感じさせられます。まだ入社後2月ほどしか経っていませんが、社会に出て少しずつ大人になっていくものですね。まさに自立していく姿を目の当たりにした思いです。ある面ではこの様にならなくてはいけないとも思います。

来年の今頃皆さんはどう変わっているのでしょうか。人間は年齢相応に成長していくものでしょう。学生時代に、大人から見れば心配になった生徒達も、社会に出ればそれだけ自覚し、それなりに成長していくものですね。給料をもらうためにはしっかりしなくてはダメですからね。そうでなくては世の中だって進歩しませんね。皆さんの今後に期待したいものです。

